

令和7年度就学援助費受給申請書(兼世帯票)

令和7年度の援助を希望する場合は、令和6年度に援助を受けている方も、申請書を提出する必要があります。

石狩市教
申請日を記入してください。他に委任状、同意書にも記入する箇所があります。
下記の理由により就学援助の申請をいたします。
令和7年 2月20日 (団地・アパート等の方は、号数まで詳しく書いてください。)

住所 〒061-3216 石狩市 花川北6条1丁目30番地
氏名 石狩厚太
電話 (0133)-(72)-(3111)

金融機関	種類	口座名義人
ポイント① 銀行 いしかり 銀行 信用金庫 信用組合 労働金庫 九〇八 支店(支所)	普通	フリガナ イシカリ コウタ 石狩厚太
	当座	口座番号 0 0 1 2 3 4 5

年齢・学年は、令和7年4月1日現在で記入してください。

フリガナ氏名	続柄	生年月日	年齢	学校名	学年(令和7年度の学年)	前年度就学援助の有無
イシカリ ジロウ 石狩二郎	第2子	H 23・11・3	13 歳	石狩第一中学校	第2 学年	有 無
イシカリ サブロウ 石狩三郎	第3子	H 31・3・21	6 歳	石狩第二小学校	第1 学年	有 無

「勤務先」「年収総額」は、令和6年中のものを記入してください。学生(高校生・大学生等)及び未就学児の方は記入不要です。

名	続柄	生年月日	年齢	職業等(令和7年度)	勤務先(学生の場合は記入不要)	年収総額(令和6年分)
石狩厚太	世帯主	S 60・2・15	40 歳	学生	イシカリ株式会社	2,070,000 円
石狩浜子	妻	S 63・9・22	36 歳	学生以外	石狩ストア	326,000 円
石狩太郎	第1子	H 20・12・26	16 歳	学生		円
石狩花子	第4子	R 7・2・11	0 歳	学生以外		円

※記入欄が足りない場合は裏面にお書きください。

ポイント③ 番号を全て○で囲んでください。
1 生活保護を受けている。(申請不要)
2 生活保護が廃止された。(廃止日 年 月 日)
3 市民税が非課税となった。
4 市民税が減免された。
5 個人事業税が減免された。(通知書の写しを添付)
6 固定資産税が減免された。
7 国民年金保険料が減免された。
8 国民健康保険税が減免又は徴収猶予された。
9 児童扶養手当が支給された。(第 号)
10 生活福祉資金の貸付を受けた。
11 その他経済的理由による。(下欄に理由を記入してください)

理由 ポイント④ 11に該当する方は、特に援助を必要とする理由をわかりやすく記入してください。
子育てのためにパートのシフトを減らしたので、世帯の収入が減ったため。

「職業等」は、令和7年度のものを記入してください。

住宅の形態	家賃
1 自宅 2 借家 3 アパート 4 間借 5 市営・道営住宅 6 その他(家賃は、賃貸物件の賃貸料金になりますので、住宅ローンなどは含まれません。)	支払額 45,000 円 (住宅ローンは、家賃に含まれません。)

委任状

私は、令和7年度の就学援助費の受領及び支払いに係る権限を次のとおり委任します。

記
石狩市から支給される学校給食費援助金の受領及び支払いについて、石狩市学校給食センター長に委任します。また、学用品費・修学旅行費に係る援助金について、私から就学する学校への納付未済等があった場合であって、学校長からの申出があった場合には、その受領及び支払いについて、当該学校長に委任します。

令和7年 2月20日
申請者(保護者)氏名 石狩厚太

同意書

私は、令和7年度の就学援助費の受給を申請するにあたって、私の世帯の収入状況や「援助を受けたい理由」に記載した事項について、石狩市教育委員会が関係部局に照会し、認否判定の根拠として用いることに同意します。

また、下記の点に掲げる場合において、石狩市教育委員会が令和7年度の就学援助費受給に関する情報(申請者(保護者)の氏名、当該就学援助費受給に係る児童生徒の氏名、就学援助の認定日及び廃止日、支給された対象経費の費目、その費目それぞれについての支給金額及びその積算根拠(支給期間等)に限る。以下「情報」といいます。)について、次に定める情報の提供又は照会することに同意します。

- ・当該児童・生徒が石狩市から他市町村へ転出した場合 当該転出先市町村に対し情報を提供すること
- ・当該児童・生徒が他市町村から石狩市へ転入した場合 当該転入前市町村に対し情報を照会すること

令和7年 2月20日
申請者(保護者)氏名 石狩厚太

注意ポイント ※記入の前にお読みください。

- ①銀行口座は、通帳を確認のうえ記入してください。ゆうちょ銀行の場合は、記号・番号ではなく、振込用の店名(3桁の漢数字)・口座番号(7桁)が必要です。
- ②家族の状況は、生計を共にしている申請児童生徒以外の家族全員を記入してください。続柄は、世帯主からみた続柄を記入してください。
- ③援助を受けたい理由の該当番号を○で囲んでください。該当する項目が複数ある場合は、全て選択してください(不明な場合は、該当の可能性のある項目全てを○で囲んでいただいて差し支えありません。)。児童扶養手当を受給している場合は、児童扶養手当証書番号を記入してください。その他経済的理由により援助を希望する方については、令和6年中の収入状況が基準額以下の場合、援助の対象になります。※基準額は「就学援助についてのお知らせ」の収入基準(モデル世帯)の基準予定額を一つの目安としてお考えください。
- ④援助を受けたい理由記入欄には「離婚して母子家庭となり、児童扶養手当を支給されている」など、援助を必要とする世帯の状況などについて記入してください。